

5歳児保育指導案

1 幼児の実態と教師の願い（省略）

2 期のねらいと内容（9月～10月）

- 園生活に親しみ、自分の力で遊び込んでいく充実感を味わう。
- 友達と関わり合う中で、いろいろな決まりがあることに気付く。
 - ・教師や友達の言葉や考えに興味や関心をもち、親しみをもって聞いたり話したりする。
 - ・友達との関わりの中で、自分の思いを伝え、相手の思っていることに気付く。
 - ・身近な自然に触れて生活し、様々な不思議さに気付く。
 - ・生活の中で心を動かす出来事に触れ、イメージを豊かにする。
 - ・描いたり作ったりすることを楽しみ、遊びに使ったり飾ったりする。
 - ・したいこと、してほしいことを言葉で表現したり、分からないことを尋ねたりする。

3 週のねらいと内容（9月19日～9月23日）

- 友達と力を合わせて取り組む中で、自分の力を発揮していく。
- 共通の目的をもった友達と、自分たちで遊びを進めていく楽しさを味わう。
 - ・友達と互いの思いを伝え合いながら遊ぶ。
 - ・学級や園全体での活動で、自分たちの力を出し合い、やり遂げた満足感を味わう。

4 本日のねらいと指導計画

- 体を動かして遊ぶ中で、自分の力を発揮して遊ぶ楽しさを味わう。
- 友達と目的をもって遊びを進めていく楽しさを味わう。

時間	予想される幼児の活動	教師の援助・環境構成
8:15	<p>○登園する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教師や友達に挨拶をする。 ・シールを貼り、持ち物の始末をする。 <p>○飼育動物や栽培物の世話をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・飼育動物の世話、花や野菜の水やりをしながら、観察したことや気付いたことを伝え合う。 <p>○自ら選んだ遊びをする。</p> <p>体を動かして遊ぶ。（園庭・玄関ホール）☀</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リレーや玉入れなど、友達と一緒にチームやルールを考えたり、応援したりしながら自分の力を発揮していく。 ・鉄棒や登り棒などに目標をもって取り組む。 <p>リズム遊びをする。（玄関ホール）☀☂</p> <ul style="list-style-type: none"> ・曲のイメージに合わせて振り付けを考えたり、友達の動きを見ながら一緒に踊ったりすることを楽しむ。 <p>土・水・砂で遊ぶ。（砂場）☀</p> <ul style="list-style-type: none"> ・友達と相談しながら水路や山、トンネルなどを作る。 <p>色水・石鹼遊びをする。（園庭）☀</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オシロイバナやアサガオを使って、どうすればきれいな色が出るのか、水の量や花の量を考えながら色水を作っていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・朝の挨拶を交わしながら、健康状態や表情など、幼児の様子に気を配り、目的をもって登園する姿を受け止める。 ・幼児の目に触れやすい場所に飼育ケースを置き、幼児が関心をもちやすいような環境を整える。 ・幼児の気付きや優しく関わる姿を認め、気付きに共感しながら教師も一緒に世話をする。 ・1日のスケジュールを黒板に掲示しておくことで、見通しをもって活動に取り組めるようにする。 ・友達と一緒に目的をもって意欲的に遊べるよう、必要な素材や道具を幼児と一緒に準備しながら遊びの場を整えていく。 ・友達と思いが異なったり、思いが相手に伝わらなかったりする時には、幼児の思いを聞きとり、代弁しながら、幼児同士の思いをつないでいけるようにする。 ・幼児同士で遊びに必要なルールを考える姿を認めるとともに、必要に応じて教師がアイデアを投げかけながら、自ら考えられるきっかけをつくっていく。 ・目標をもって挑戦している姿を認め、できたことを一緒に喜ぶことで、達成感が味わえるようにする。 ・教師も一緒にダンスを踊ったり、観客になったりして場を盛り上げながら、幼児が伸び伸びと踊っている様子に共感し、表現する楽しさが味わえるようにする。 ・友達とアイデアを出し合って試行錯誤している様子を受け止め、力を合わせて遊びを進める楽しさが味わえるようにする。 ・咲いている花、しぼんでいる花の違いを伝えることで、植物の生長の過程に気付き、大切にしながら遊びに取り入れることができるようにする。

<p>10:15</p> <p>11:00</p> <p>11:40</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・石鹸の量や水の量を調節しながら泡立てていき、クリームに見立てたり色水と混ぜて色の変化を楽しんだりしながら遊ぶ。 <p>ごっこ遊びをする。(保育室・テラス)</p> <p>☀☂</p> <ul style="list-style-type: none"> ・お店やさんとお客さんになって、商品を作ったり売ったりしながら、友達とのやり取りを楽しむ。 ・ごっこ遊びに必要な物をイメージし、自分たちで素材を選びながら製作する。 <p>○明日の遊びに期待をもちながら、友達と協力して片付けをする。</p> <p>○おやつを食べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当番活動をする。 ・手洗い，うがい，消毒をする。 ・おやつを食べて歯磨きをする。 <p>○運動会の練習をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・昨年度の運動会のことを思い出しながら，体操やかけっこの練習に取り組む。 <p>○給食の準備をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・トイレ，手洗い，うがい，消毒をする。 ・当番活動をする。 ・給食を取りに行く。 	<ul style="list-style-type: none"> ・きめ細かい泡の感触や，石鹸と植物の色水を混ぜると色が変わる不思議さに共感し，周囲に伝えることで，試したり工夫したりできるようにする。 ・互いに思いを出し合いながら役割を分担したり年少児を受け入れたりして遊ぶ姿を見守り，時には教師もお客さんとして遊びに加わりながら，年少児も共に楽しめるような雰囲気づくりをする。 ・遊びのイメージが実現できるよう，必要な素材や用具の提案をしながら，でき上がっていく喜びや満足感が味わえるようにする。 ・たくさん遊んだ満足感や明日も遊びたいという思いに共感し，言葉を掛けながら，幼児と一緒に片付けをしていく。 ・当番活動に意欲をもって取り組む姿を認め，当番同士が協力して動いていけるようにする。 ・手洗いうがいの必要性に気付き自らしようとする気持ちがもてるように援助する。 ・次の活動の前に水分補給ができるよう声掛けをし，ゆったりとした雰囲気づくりをすることで休息がとれるようにする。 ・楽しんで運動会の練習に取り組むことができるよう，幼児の様子を見ながら個々のペースに合わせて練習に参加できるようにする。 ・たくさん食べたいという気持ちや苦手な物も食べようという気持ちを認めながら，増やしたり減らしたりできるようにする。
<p>評価</p>	<p>(幼児の育ちをとらえる視点)</p> <p>○体を動かして遊ぶ中で，自分の力を発揮して遊ぶことができたか</p> <p>○友達と目的をもって遊びを進めていく楽しさを味わうことができたか。</p> <p>(自らの保育を振り返る視点)</p> <p>○幼児が体を動かし，自分の力を発揮できるような環境の構成や関わりができたか。</p> <p>○友達と目的をもって遊べるような環境構成や素材の準備，提案ができたか。</p> <p>○幼児が目的をもって遊びを進めていく楽しさが味わえるような関わりや援助ができたか。</p>	